

「元気じゃけんひろしま 2 1（第 2 次）」について

1 計画の概要

(1) 計画期間

平成 25 年度から令和 5 年度までの 11 年間

（「健康日本 2 1（第 2 次）」の計画期間が延長されたことを踏まえ、本計画も 1 年間延長した）

(2) 基本理念

市民一人一人が、生涯を通じて心身ともに健康で自立した生活を送ることができる「まち」の実現

(3) 基本目標

健康寿命の延伸（平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加、国の令和 4 年度の健康寿命を上回る）を目指す。

(4) 基本方針

ア 基本理念の実現に向け、3 つの基本方針に基づいた施策に取り組む。

- ・生活習慣病の発症予防と重症化予防
- ・ライフステージに応じた健康づくり
- ・社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備

イ 基本方針を実現するため、健康づくりの基本要素である 6 つの分野に関して、個人の生活習慣の改善等に取り組む。

- ・栄養、食生活
- ・身体活動、運動
- ・休養、メンタルヘルス
- ・喫煙
- ・飲酒
- ・歯と口の健康

(5) 推進体制

資料 1-1 のとおり、健康づくりに関する様々な団体・機関等で構成する「元気じゃけんひろしま 2 1（第 2 次）推進会議」等において、情報を共有し、連携を図りながら、一体となって市民の健康づくりを推進する。

2 中間評価

(1) 概要

計画期間の中間年にあたる平成 29 年度に、基本目標である「健康寿命」と、3 つの基本方針及び 6 つの生活習慣分野に掲げる 59 項目の数値目標のうち、評価可能な 55 項目について中間目標値の達成状況を評価した。

(2) 中間評価の結果

ア 健康寿命

策定時（平成 22 年）から平成 28 年の男性の健康寿命の伸びは平均寿命の伸びを上回っていたが、女性の健康寿命の伸びは平均寿命の伸びを下回っていた。

イ 3 つの基本方針及び 6 つの生活習慣分野に掲げる数値目標の達成状況

14 項目（25.5%）で目標に向けて成果が見られたが、41 項目（74.5%）が中間評価値に達していなかった。

(3) 評価指標等の見直し

中間評価の結果を踏まえ、平成 30 年度には、計画に掲げている 59 項目の数値目標のうち、30 項目を見直し、基本方針ごとに、今後重点的に取り組むべき課題（重点課題）と重点課題解決に向けた取組（重点取組）を設定した。

3 平成 31 年度以降の取組状況

計画の実効性を確保するため、毎年度、計画に掲げる施策の進捗状況等を把握するとともに、中間評価において、目標値に達していなかった項目の改善に取り組んでいる。

4 最終評価

資料 2 のとおり。